

PET-CT 検査における新規自動投与装置(UG-1000)での FDG 薬剤投与量に関する検討

済生会熊本病院では、医学の発展のため患者さんの診療情報等を使用し、本研究を実施しております。ご質問や利用停止等のお申し出は、「問い合わせ先」へご連絡下さい。

研究の目的と方法

当院のPET-CT 検査装置更新に伴い、FDG 薬剤投与を行う自動投与装置もUG-1000へ新規更新しました。従来の自動投与装置(UG-01)ではFDG 薬剤は全量投与でしたが、UG-1000では体重に合わせて必要な薬液量を換算し自動投与する分注投与が可能となりました。

この研究では、UG-01を使用した場合の理論値と比較して、UG-1000ではどの程度のFDG 薬剤の実投与量を減量できているか、被ばく線量の低減効果が行えているか検討します。

診療を通じて得られた情報を使用しますので、新たな検査や調査をお願いすることはありません。

研究の対象となる方

2022年9月～2023年1月に当院でPET-CT 検査を実施し撮像を行った方の内、自動投与装置が自動感知する投与誤差が10%以内にてFDG 薬剤投与が実施された方

使用する試料・情報

患者体重・FDG 薬剤投与量・推定放射エネルギー・推定被ばく線量

研究予定期間

研究実施許可日～2023年12月31日

個人情報の取り扱い

研究情報は、許可された研究者のみが使用します。研究成果を学会等で発表予定ですが、個人が特定されないよう氏名等を削除した情報や集計結果を用いますので、プライバシーは守られます。

[研究の情報管理責任者] 中央放射線部 高本聖也

[当院の個人情報管理責任者] 院長 中尾浩一

研究への協力について

研究目的にご自身の診療情報等を利用されることを希望されない場合は、研究対象とせず、利用を停止すると共に、収集した情報等も可能な限り削除します。本研究への協力は患者さん治療とは関係が無く、ご協力いただけない場合も患者さんに不利益が生じることはありません。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、関連資料を閲覧することが出来ます。

問い合わせ先

済生会熊本病院 中央放射線部 高本聖也

住所：熊本市南区近見5丁目3番1号 電話：096-351-8000(代表)